

# 東海北陸自動車道 維持修繕業務(休憩施設清掃) ぎふ大和PA(下り) エリアキャスト転倒事故

- 1.発生日時 : 平成28年12月12日(月) 9時20分頃  
2.発生場所 : 東海北陸自動車道 ぎふ大和PA(下り) トイレ前園地部  
3.事故内容 : 休憩施設清掃のため、資材(バケツ、ほうき)を持って移動中、足がもつれて転倒、両腕に資材をもっていたため、防御が不十分となり、顔面を園地部路面(インターロッキング)に擦り付けたもの。その場で出血(鼻血)を止血し、自宅療養とした。  
当事者:メンテ[ ]

- 4.被災概要 : 軽傷(12/13病院受診 顔面打撲・鼻骨骨折 休業日数3日間「13~15日」16日~清掃作業復帰)

## 5.時系列

### 12/12(月)

9:20 事故発生

10:15 自宅療養とし、(清掃)スタッフ交代し、清掃作業継続

### 12/13(火)

9:00 [ ]よりメンテ[ ]に事故報告

9:20 メンテ[ ]所長から[ ]HSC[ ]所長等へ事故発生の第一報報告

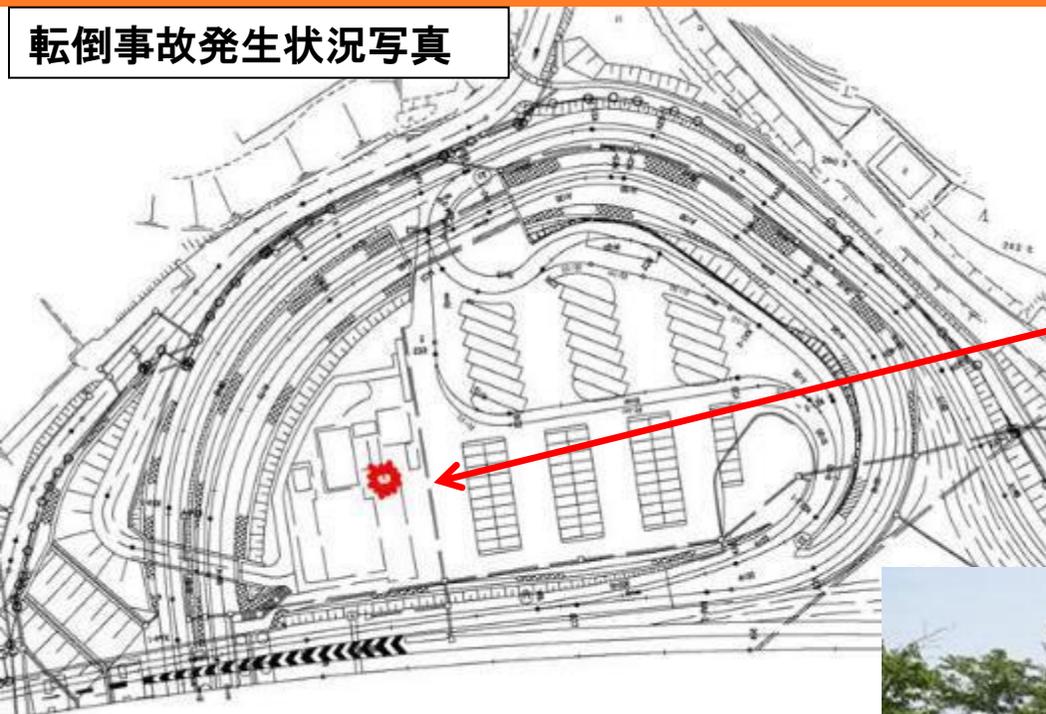
9:50頃 [ ]HSCから支社保全Tへ事故発生の第一報

### 12/14(水)

14:00~ メンテ[ ]事業所で安全大会実施  
事故事例の周知と事故防止の再徹底実施

# 東海北陸自動車道 維持修繕業務 休憩施設清掃 下り線ぎふ大和PA エリアキャスト転倒事故

転倒事故発生状況写真



転倒事故発生現場  
トイレ前園地部(インターロッキング)



清掃道具を持ってトイレから自販機  
施設間を移動中に転倒

# 東海北陸自動車道 維持修繕業務 休憩施設清掃 下り線ぎふ大和PA エリアキャスト転倒事故

転倒事故発生状況写真

事故当時の状況(再現)



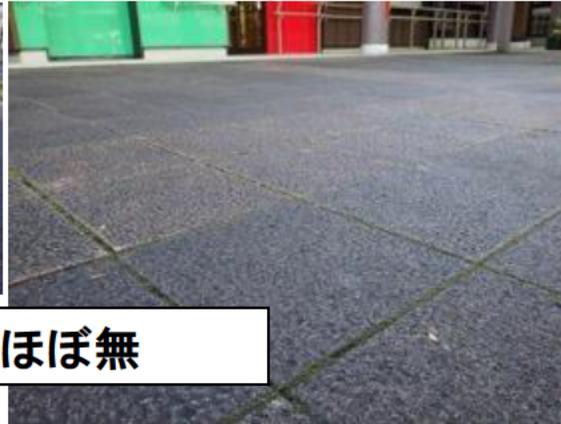
両手に清掃道具・わき見



体勢を崩し、足がもつれ  
前のめりに転倒



清掃道具を持ってトイレ施設・自販機施設間の移動中



当該PAのインターロッキング部に段差ほぼ無

## 6. 事故原因と対策

原因:清掃作業員の注意不足及び注意散漫

■清掃員は、両手に清掃資材を持ち、(これから清掃作業を行う)周囲を過度に意識し、かつ、わき見をした状況で歩行していたため、その際に、体勢を崩し、足がもつれて転倒してしまった。また転倒時、手に持った清掃資材を(手)離せず、防御姿勢も取れなかった

対策:

①清掃作業時の安全確認の徹底を「安全大会」で再周知、徹底する

- ・周囲の状況など十分に事前に落ち着いて確認し、作業することを徹底
- ・清掃作業員による小集団活動(グループ討議「再発防止・当事者意識の醸成」)を実施再発

②作業手順書の追記

- ・「資材・道具等の運搬時は、その重さや運搬方法を事前に確認するとともに、歩行時は最低でも片手をフリーすること」

③資材運搬器具の導入

- 資材運搬を行う器具(台車など)の購入配備を検討